



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2012年（平成24年）9月5日号 No. 1571

目次

■ ロシア連邦構成主体首長公選制の復活	中馬 瑞貴	1
■ 統計速報		6
2012年1～7月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／6		
2012年1～7月の日ロ貿易／7		
■ トピックス		8
ロシアの自動車リサイクル税率が発表／8		
横浜ゴム、モスクワ国際自動車サロンに出展／10		
住友ゴム、ダンロップがモスクワ国際自動車サロンに出展／10		
マツダがロシア販売を10万台に／10		
自動車部品輸送で三河・ウラジオ航路開設／10		
神鋼がロシアで還元鉄プラントを受注／10		
2014年に武田薬品ヤロスラヴリ工場が稼働／10		
住友商事がウクライナでトヨタ製プリウス納入／11		
センコーとカザフ国鉄が物流分野で業務提携／11		
カネボウ化粧品、アゼルバイジャンへ進出／11		

ロシア連邦構成主体首長公選制の復活

ロシアNIS経済研究所 研究員

中馬 瑞貴

はじめに

2011年12月の下院選挙、2012年3月の連邦大統領選挙と、ロシアでは全国規模の選挙が続いたが、いまから約1カ月後の10月14日、今度は統一地方選挙が実施される。連邦構成主体議会選挙や地方自治体議会選挙の他に、今回は約7年ぶりに5つの連邦構成主体（アムール州、ベルゴロド州、ブリャンスク州、ノヴゴロド州、リャザン州）で首長選挙が行われる予定になっている。

2004年9月に北オセチア共和国・ベスランで起きた学校占拠事件をきっかけに、当時のプーチン大統領は拡大閣僚会議を開催し、地方の統制を強化する必要性を訴えた。そして